学年だより

第３学年　学年だより
令和５年　４月１７日
第　６　号

学級委員会（学年協議会）から、前期３学年活動目標が掲示されました！　現在、３年生の在籍人数は１１６名。この「花」は赤学年の一人一人の生徒を意味します。その一人一人が、これから目標に向かって努力し、成長すること、これからの１年の自分の道を切り拓いていくこと、そして、赤学年のみんなが最後には、「笑顔」で終われるようにする…それ様々な想いがこの活動目標に込められています。ぜひ、それぞれの目標にむかって、１学期から努力を積み重ねていってください。

学年だより第２号裏面の予定表を見てもわかるように、３年生は特に忙しく、次から次へとやるべきことをこなしていかなければなりません。でも、どの卒業生たちもこれを同時に笑顔でこなしてきました。決してみなさんたちだけではありません。どの行事も学習も大切なものです。

１２（水）の５時間目には武道場で生徒向けの進路説明会を実施しました。昨年度の卒業生の進路状況から都立高校・私立高校の入試の制度にいたるまで、今の段階でぜひ知っておいてほしいことを話しました。聞いている姿勢は立派なもので、自分で必要だ、大切だと思ったところは主体的にメモしている様子がうかがえました。また、「昨年度の都立高校入試における主な変更点を３つ挙げよう」との問いに、見事に答えられている人がいて驚きました。その３つは、①インターネット出願の全校実施、②男女別定員緩和、③東京都英語スピーキングテスト（ESAT-J）の活用です。

５０分間の説明では情報が盛りだくさんで、お腹いっぱいな感じも否めませんが、少しずつ消化してほしいと思います。

受験生としてのこの１年間、自分で時間をやりくりし、成果が出るように頑張りましょう。では、ここで３年生の意欲みなぎる作文を６人ぶん紹介しましょう。

「３年生になって」の作文を紹介します

３年生になって

私は３年生になることに期待と不安を感じます。大きな決断や自分の人生の一歩を踏み出すうえで２つ大切にしたいことがあります。

１つ目は、最後まで全力で取り組むことです。今までにもたくさん人との取り組みや個人の活動を行ってきました。その中でも何度も諦めずに全力を尽くした人々の楽しかったということばを、様々な場面で聞きました。目指すものが １ 人ひとりで違うけれど、自分の目標に近付く努力をしながら周りを応援したいです。「受験は団体戦」だからこそ、ともに協力し支えあい、個々の力を発揮することを最後まで続けたいです。

２ つ目は、勉強が大事な年である一方で、最後の １ 年はたくさんの思い出が詰まっている年にすることです。中学校３ 年間という短い時間のうちの２ 年間、思い出を作り過ごしてきました。３ 年生は勉強や成長、友達との関係など悩みや壁がたくさんあると思います。しかしそれも良い思い出だったと、笑って話せたら楽しいだろうと考えています。小学校ではあまり個性を生かせず、６ 年間過ごしましたが、中学校では前向きに明るく過ごすことができているのではないかと思っています。最後の１ 年は笑ったり泣いたり、いろいろな思いを込めた年にしたいです。

すごく特技を持っていたり、かっこいい子やかわいい子、真剣に私と向き合ってくれた子が友達にいます。その友達には、今までの恩やありがとうを伝えられるといいなと思っています。

３年生になって

３ 年生になるにあたって、僕はまず生活習慣を直し、規則を守り、最高学年になるにあたって後輩の模範になれるよう努力したいと思います。また、これまでの生活態度や授業態度を一変させ、他人が見ていない時も手を抜かない等、これまで自分に甘くしてきた部分をなくし、学力的にも人間的にも自分の実力を向上させていきたいと思います。３ 年生になり、提出物や授業態度等の重みが変わったかに思いがちな年ですが、これまでの２ 年間の経験を生かし、すでにできることはさらに良く、できていないものは過去の自分を反面教師にして苦手な部分をなくし、自分がするべきことを明確にして、何をすべきか先を考えた生活を送っていきたいと考えています。

自分は中学校最後の １ 年をいかにして過ごすかは、今だけではなく今後の自分のためになると考えています。中学最後の年は高校受験だけではなく、義務教育最後の年だからです。これまでの自分は誤ったことをしても、先生方や周りの級友等が注意してくださったり、助けてくださったりしましたが、高校生になると生徒から学生に変わり、自分のことは自分で責任をとることになります。18 歳からの選挙権然り、バイクの免許然り、少しずつ大人として扱われ始め、社会に出ても困らないよう、自分で考え、自主的に行動し、必要なことがあったら積極的に行うことが求められます。その時、自分たちが、判断の軸とするのは中学校で培った倫理観、価値観、人に対する関わり方などであり、高校になると得難い経験です。だから自分は、自分ができることは積極的に行い、困っている人がいたら手を差し伸べられるような中学校３ 年生になりたいです。

３年生になって

いつからだろう。年をとるのがイヤになったのは―「かなしい喜び」を３年生になったときに感じた。１０歳のころは誕生日が楽しみだった。あこがれの「大人」に一歩前に進んでいるからだ。もちろん今もその喜びは残っている。だが今は大人になるための道を見ようとすればするほど、それは暗く先が見えなくとても抽象的なものだと思えてきた。だから３年生になったとき「かなしい喜び」という矛盾した感情が湧いてきたんだと思う。

考えなければならぬことがたくさんあり、もはや放置できなくなっている。進路のこと、勉強のこと、テストのこと…。後回しにしていたことが一気に襲い掛かってきた。

そこであることに気づいた。今までポジティブに考えているつもりでも実は、見たくないところを無視して現実から目を背けているだけだと。自分に言い訳しているだけだと。

この悪い癖を直し、これからは本物のポジティブに考えていきたいと思った。

まず悪い結果がでたときは、はじめに絶望すること。つまりしっかりと受け止めることが大切だ。その後に何ができないのかを見つけ出し、自分を卑下するのではなく、前向きに次へとつなげる。これが「本物」のポジティブだと僕は考えている。

３年生では自らに言い訳せずに、しっかりと物事を受け止め、素直になりたいと思う。

「かなしい喜び」。これを「喜び」だけにするため、僕は一日一日を大切にして最後の日まで経験を重ねてゆきたい。これが３年生になって思って感じて考えたことだ。

３年生になった

私は、３年生になって、勉強と部活をがんばりたいと思います。勉強はあと１年間受験が終わるまでがんばらなければいけません。部活もあと２ヶ月もなく引退試合があります。

勉強は私にとって、苦痛をあたえるものであり、１、２年生のころはあまり勉強してきませんでした。特に英語は私にとっては残酷であり、授業中は理解が全くできず、生き地獄のようでした。１年生のころ、全くできなくて悔しかったので２年生になって、毎日コツコツとがんばりました。おかげで、英語も、それ以外の教科も全て平均点を上回るようになりました。

部活は私にとってはとても天国のようなものであります。かわいい後輩、面白い顧問の先生のおかげで、毎週の練習が楽しいです。しかし、３年生の定めとして、引退は必ずしなければいけません。だから受験という地獄へ心おきなく行けるように最後まで、一生懸命がんばりたいと思います。

定期テストと部活を通して学んできたことはたくさんあります。天国がなくなってしまうのは、とてもつらいことですが学んだことをむだにしないように、勉強にはげんでいきたいと思います。また、一日一日を大切にして、三年生ライフを満喫できるように、受験に合格できるようにしたいです。

３年生になって

僕は大きな不安を抱えながら３年生に進級しました。「新しいクラス・担任はどうだろう」「受験勉強はどのような対策をすればいいだろう」といった春休み中からの不安・心配は学校が始まって５日が経った今でも変わりません。そんな３年生になってこれから頑張っていきたいことは２つあります。

１つ目は、勉強面についてです。３年生といったら高校受験です。高校受験は自分が想像している以上に過酷だと思います。去年の三年生の姿を見て、大変な毎日を過ごしているのを目の当たりにしてきました。そんな自分だからこそ今から努力をすれば少しは合格につながると思うので、「努力は報われる」という言葉を信じて頑張っていきたいです。

２つ目は、生活面です。２年生のときは、遅寝遅起きというのも原因で時間に余裕をもって行動することができませんでした。時間に余裕をもつということは、テスト勉強・受験勉強においても重要なことだと思うので、これは意識してやるのではなくて、当たり前にできるような行動を取っていきたいです。

また３年生は九中の最上級生、つまり九中の大黒柱ということです。１年生はもちろん、２年生も分からなくて不安なことも多々あると思います。そんな１、２年生の手本となるような行動をし、あこがれを抱いてもらえる先輩を目指し、３年生という自覚・責任をもって行動するようにしたいです。

３年生になって

中学３年生は中学校生活の中でも様々な面においてとても重要な１年だ。そんな中この１年で頑張りたいことが二つある。

１つ目は勉強だ。１、２年生のときは定期テストの前しか勉強をすることはなかったのでいつもテスト前ギリギリに焦って勉強していた。だから今年は習ったことはすぐ復習し、テストにも余裕をもって取り組めるようにしたい。家で復習することについ気が散って YouTube を見たり音楽を聴いたりしてしまうことも多かったので遊びと勉強のメリハリをつけ受験生という自覚をもちたいと思う。

２つ目は運動会と合唱コンクールなどの行事だ。どの行事の中学校最後の行事だ。１年生のときは運動会、合唱コンともに優勝できたが、２年生のときはどの行事でも賞をとることができなかった。今年は最後ということもあるのでより気合を入れ、クラス皆で団結し優勝できるようにしたい。このような楽しむべき行事ではしっかり楽しみ、やりきったと思えるような良い思い出を作れるといいなと思う。

３年生では今までと変わるところも多く勉強や部活動など大変になるとは思うが、メリハリをつけて楽しむところは楽しみ、真面目に取り組むところはしっかり取り組むなどして中学校最後の年を楽しかったと思えるような１年にしたい。